

令和7年度 奈良県保育協議会
保育園(所)・こども園施設長研修会
開 催 要 綱

1. 目的 近年、地震や台風・大雨などの次元の異なる災害が繰り返し発生しています。こうした状況の中で、保育園が子ども・保護者・職員の安全を守りながら事業を続けていくためには、BCP（事業継続計画）の策定と活用が欠かせません。
- 2023年4月から、保育園でのBCP策定は努力義務となりました。
- また、令和6年能登半島地震の教訓をふまえ、災害対策基本法や災害救助法が改正され、「福祉サービスの提供」が新たに明記されました。
- これにより、福祉事業者として災害時のあり方を改めて考えることが求められています。
- 本研修では、保育園が安心・安全を守りながら事業を継続するためのBCPの作成・活用方法や自然災害時の対応のポイントについて学びます。

2. 日時 令和8年1月23日（金）14:00～16:00

3. 会場 さざんかホール・レセプションホール
大和高田市本郷町6番36号 TEL:0745-53-8200
※近鉄大和高田駅より徒歩10分、JR高田駅西口より徒歩5分

4. 主催 奈良県保育協議会

5. 定員 100名

6. 日程

日時	内容
13:30～14:00	受付
14:00～14:10	開会式
14:10～16:00	講義「自然災害に強い保育施設と業務継続計画 BCP について」 講師 宮野 由紀子 氏 一般社団法人 日本保育防災協会 認定講師
	<div>【講師略歴】 昭和女子大学大学院生活機構研究科福祉社会専攻修士課程修了。 学校法人国際代々木学園日本デザイン福祉専門学校准教授・学科主任として勤務。専門は保育の安全と防災教育。将来保育・教育現場に就く学生たちに、安全・防災・救急の3本柱の授業を行っている。 保育士、防災士、MFA ファーストエイドインストラクター、川崎市消防局応急手当普及員、（一社）防災教育推進協会講師、日本子ども安全学会認定子ども安全管理士、子ども安全管理士協会 Yokohama 事務局長、水難学会指導員など。</div>
16:00	閉会

7. 対象者 ①奈良県保育協議会会員保育園(所)・こども園(所)長及び主任保育士等
②県及び市町村保育担当部(課)職員

【奈良県保育協議会】事務局〔東・久保〕
〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320-11
社会福祉法人奈良県社会福祉協議会・施設福祉課内
TEL:0744-29-0100(内線:132)/FAX:0744-29-0108